

# 西宮市民意識調査の結果

市では、毎年市民意識調査を実施し、みなさまの声を市政に反映するように努めています。

このたび、20 歳以上の方から無作為に選んだ 3,500 人を対象に、昨年 9 月に調査を行った結果がまとまりました。

今回は【平和施策の推進】、【救急医療体制・電話医療相談】、【下水道事業・雨水浸水対策事業】の 3 つのテーマについてお聞きしました。

ご回答いただきましたみなさまには、厚くお礼申し上げます。

※有効回収率：55.0%

●性別 ・男性：43.8% ・女性：61.1%

●年代別 ・20 歳代：30.8% ・30 歳代：43.8%  
 ・40 歳代：50.4% ・50 歳代：57.1%  
 ・60 歳代：69.5% ・70 歳以上：68.1%

なお、市民意識調査結果報告書は、各支所・サービスセンター・アクタ西宮ステーション、各公民館、図書館（中央・北口・鳴尾・北部）、情報公開課で閲覧ができます。

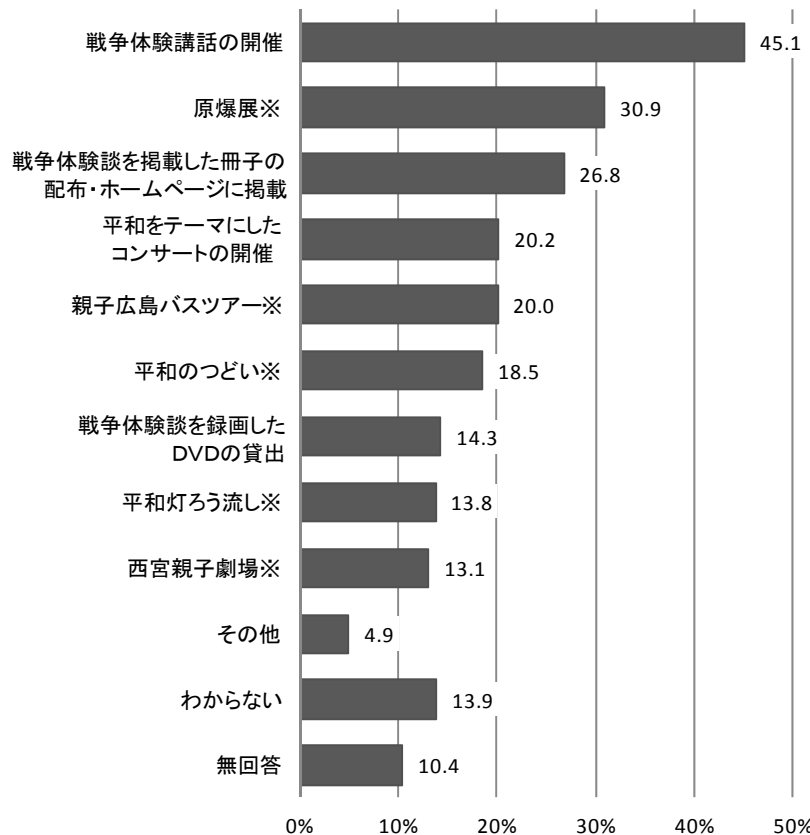
また、市のホームページ（市政情報→広報・広聴→市民意識調査）にも掲載しています。

## 【平和施策の推進について】

戦後 70 年が経過し、悲惨な記憶が薄れつつあるなか、西宮市では平和の大切さを再認識し、平和を愛する社会をはぐくみ、築いていく取組みを進めています。

## 問 平和の大切さ・戦争の悲惨さを啓発するのに効果があると思う行事等は、どのようなものですか。

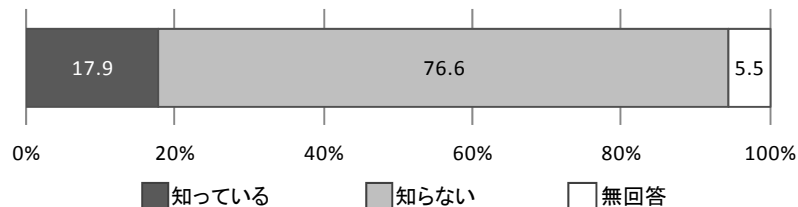
平和の大切さ・戦争の悲惨さを啓発するのに効果があると思う行事等として、最も多い回答は「戦争体験講話の開催」で約 45%、次いで「原爆展」が約 31%となっています。



※は、市と原水協が既に取り組んでいる平和啓発行事です。

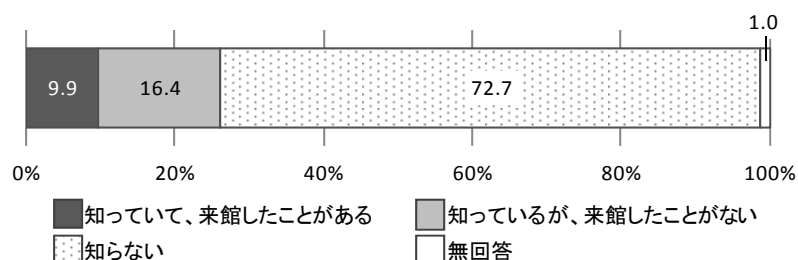
## 問 西宮市と共に平和施策事業を推進している「原水爆禁止西宮市協議会（原水協）」を知っていますか。

約 18%の人が知っているという回答しています。



## 問 市民の方から寄贈していただいた戦争関係資料を展示している「西宮市平和資料館」を知っていますか。

約 10%の人が「知っている、来館したことがある」、約 16%の人が「知っているが、来館したことがない」と回答しています。合計で約 26%の人が「知っている」としています。

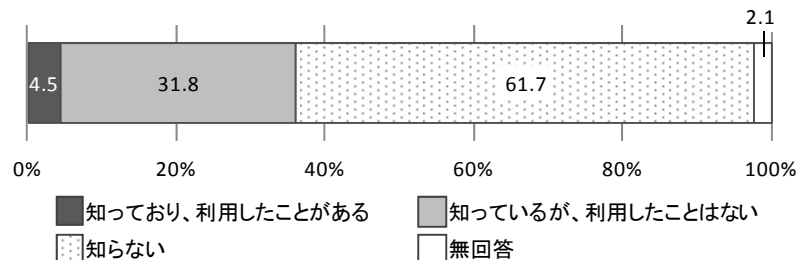


## 【救急医療体制・電話医療相談について】

西宮市では救急医療体制の充実を図っています。休日・夜間の小児科診療に対応できる体制として、阪神北広域こども急病センターとの連携を開始し、また、健康や医療をはじめ、育児や介護の相談、医療機関の案内を行う 24 時間対応の電話相談サービス「健康医療相談ハローにしのみや（0120-86-2438）」も開始しました。西宮市の救急医療について、今後も事業改善に努めてまいります。

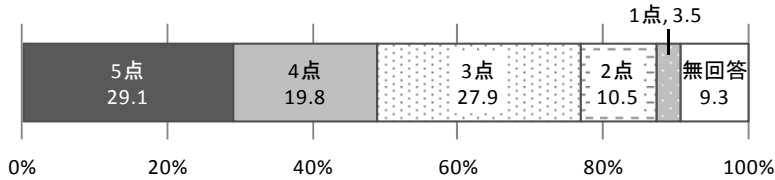
## 問 平成 27 年 7 月に開始した 24 時間対応の電話相談サービス「健康医療相談ハローにしのみや」を知っていますか。

約 5%の人が「知っており、利用したことがある」、約 32%の人が「知っているが、利用したことはない」と回答しています。合計で約 36%の人が「知っている」としています。



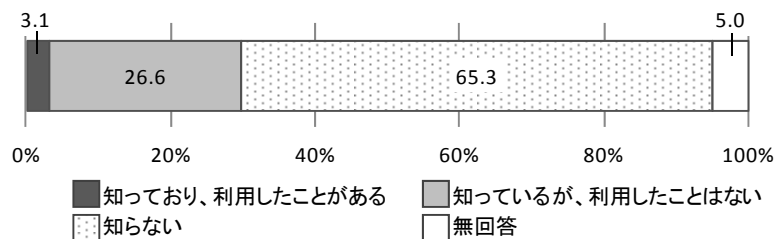
**問 「健康医療相談ハローにしのみや」を利用した際の全体的な満足度は5点満点で何点ですか。**

利用者のうち、約29%の人が「5点」、約20%の人が「4点」と回答しています。



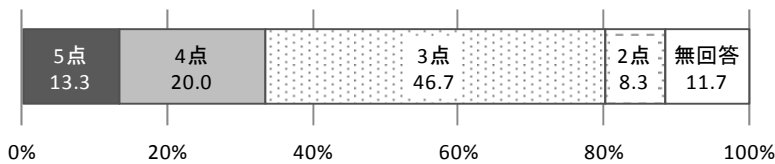
**問 深夜0時以降に阪神北広域こども急病センターで小児科診療を受診できることを知っていますか。**

約3%の人が「知っており、利用したことがある」、約27%の人が「知っているが、利用したことはない」と回答しています。合計で約30%の人が「知っている」としています。



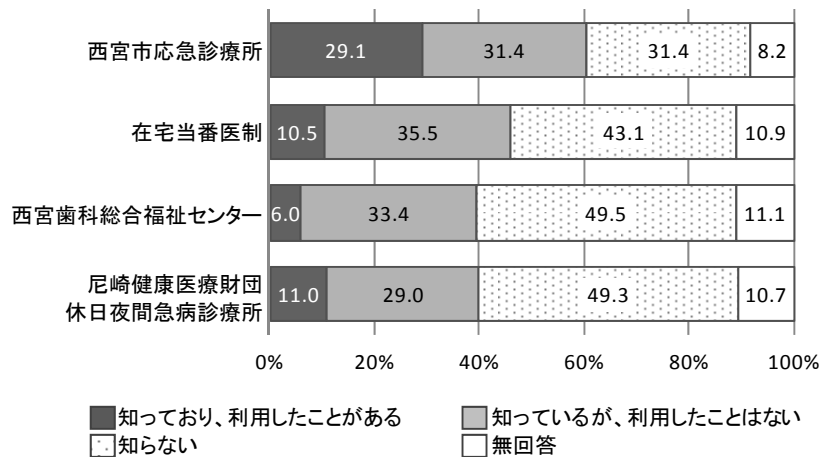
**問 阪神北広域こども急病センターを利用した際の全体的な満足度は5点満点で何点ですか。**

利用者のうち、約13%の人が「5点」、約20%の人が「4点」と回答しています。



**問 西宮市では他にも第1次救急医療体制を整備しています。それぞれの救急医療機関や制度について知っていますか。**

それぞれの救急医療機関や制度について「知っており、利用したことがある」と「知っているが、利用したことはない」を合計して「知っている」と回答した人は、西宮市応急診療所では約61%、在宅当番医制では約46%、西宮歯科総合福祉センターでは約39%、尼崎健康医療財団休日夜間急病診療所では約40%となっています。

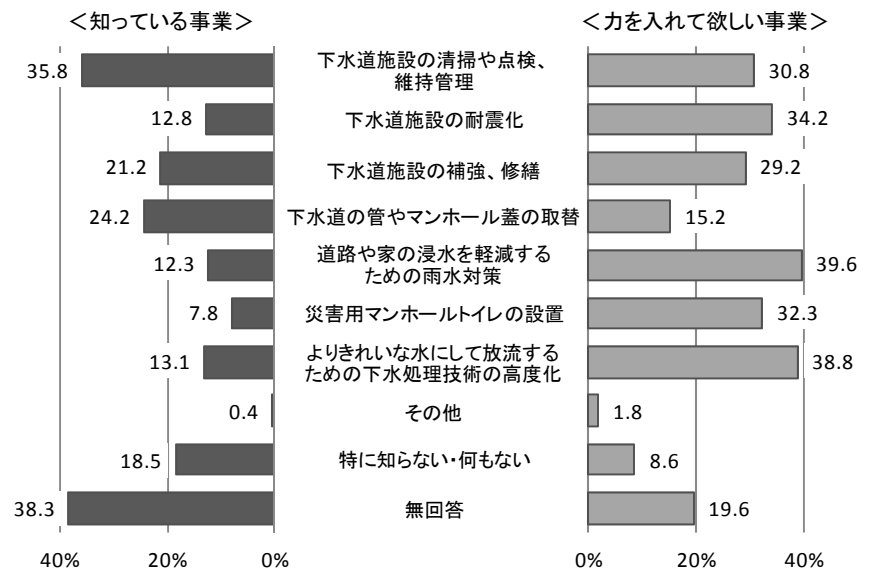


**【下水道事業・雨水浸水対策事業について】**

西宮市では、下水道の維持管理を進めるとともに、市内の浸水被害の軽減を目指し、より強い雨に対応できるよう雨水浸水対策を進めています。

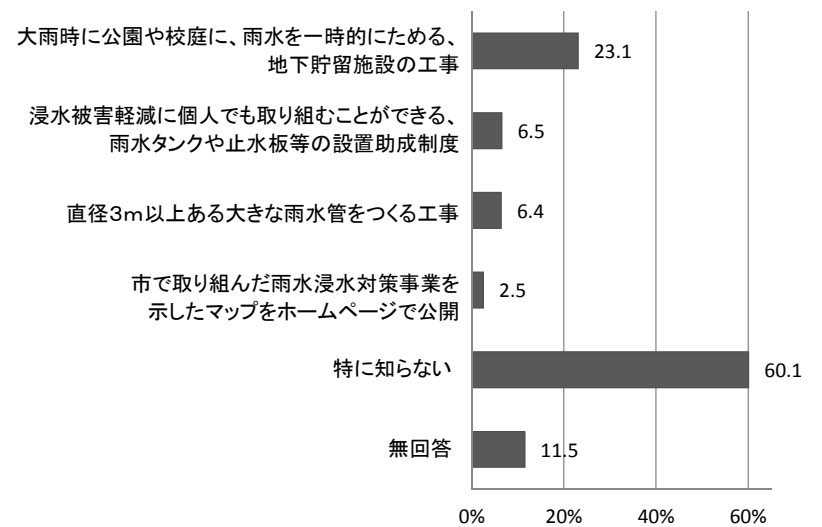
**問 西宮市が行っている下水道事業について、あなたが知っている事業と今後力を入れて欲しい事業は何ですか。**

下水道事業について知っていることとして、最も多い回答は「下水道施設の清掃や点検、維持管理」、今後力を入れて欲しい事業として最も多い回答は「道路や家の浸水を軽減するための雨水対策」、次いで「よりきれいな水にして放流するための下水処理技術の高度化」となっています。



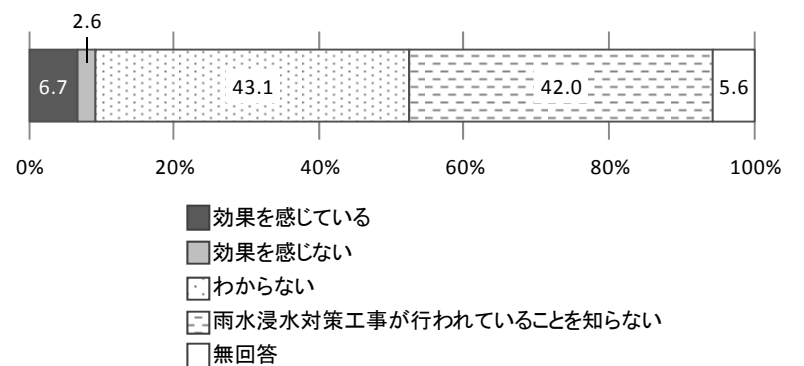
**問 雨水浸水対策について、あなたが知っていることは何ですか。**

最も多く知られている雨水浸水対策は、「大雨時に公園や校庭に、雨水を一時的にためる、地下貯留施設の工事」となっています。



**問 あなたがお住まいの地域で雨水浸水対策工事が実施された後、雨水浸水対策の効果を感じたことがありますか。**

雨水浸水対策の効果について約7%の人が「効果を感じている」と回答している一方で、約43%の人が「わからない」、約42%の人が「雨水浸水対策工事が行われていることを知らない」と回答しています。



市民意識調査の結果に関するお問い合わせは

西宮市 政策局 市長室 市民相談課

Tel: 0798-35-3100 まで